

## 平成22年度 学校教育目標設定報告書

学校番号 34

学校名 千葉県立船橋法典高等学校

課程名 全日製の課程

領域	重点目標	具体的な方策 (具体的な取組, 手立て)	評価項目・指標 (評価方法・評価基準)
学 校 経 営	1 校内での活動を積極的に公開し、地域から信頼される学校づくりを目指す。(教務部)	① ホームページの内容を充実させ、定期的に更新する。 ② 中学生対象の学校説明会や学校見学のパンフレットや学校紹介ビデオの内容を充実させる。	① <u>ホームページの掲載内容と更新状況。</u> ② 学校説明会の際に、中学生と保護者にアンケートをとる。
	2 自己啓発指導重点校の取組として、退学者数の減少を目指す。(1学年)	③ 基本的な生活習慣を確立させ、基礎学力の定着を図り前向きな高校生活を送らせる。	③ 退学者数。家庭との連携状況。朝自習の取組状況。学校行事への参加状況。
	3 PTA活動を更に活性化し、生徒の健全育成に資する。(総務部)	④ 本校PTAを構成する広報、通学安全、企画の3委員会が積極的に活動できる環境を整える。 ⑤ PTA活動の中心となる総会及び理事会が充実したものになるよう、準備段階から入念に対処する。	④ 各委員会の出席状況及びその活動状況。参加者の感想等。 ⑤ 総会、理事会の参加状況。生徒一人あたりの参加者数を対前年比で把握する。
	4 適正で効率的な財産管理と公金の扱いに努める。(事務室)	⑥ 予算要求の内容を精査し、効果的な執行を行う。	⑥ 新規購入品と現有物品の調査結果。各棟単位、各教科単位での備品設置状況。
学 習 指 導	1 基礎・基本の定着を図るために、授業の工夫・改善に努め、分かる授業を行う。(教務部)	① 生徒が興味を持ち、自ら考え、活動できる授業が展開できるように努める。 ② 中学校での学習事項を整理して指導する「レディネス・プログラム」や、学習単元の特性に応じて適宜、レッスンルームを編制する「単元別習熟度別授業」を実施する。	① 授業公開の実施回数と実施状況。 <u>校内研究授業・研修会の実施回数とその状況。</u> ② <u>生徒による授業評価アンケートの結果。</u>
	2 将来、良き社会人となるために必要な「教養」を身につける。(2学年)	③ K1検定(基礎学力検定)をはじめ、サービス接遇検定や漢字検定などの各種検定を通じ、基礎学力・一般常識の定着を図る。	③ K1検定の回毎の結果分析、外部検定の結果、アンケート等。

生徒指導	1 遅刻指導により、遅刻者の減少を図り、生活習慣を確立する。(生徒指導部)	① 各学期5回以上遅刻した生徒に対して、3日連続の早朝登校指導を実践することで、遅刻回数の減少を図る。	① 毎日の学校全体の遅刻者数。
	2 定期的な頭髪・服装などの指導を実施し、規範意識を育てる。(生徒指導部)	② 改善指導対象者が減少するように、各学年で定期的に頭髪・服装指導を実施する。	② 改善指導対象者の数。
	3 生徒理解や家庭との連携などを重視し、学校不適応対策を充実させる。(生徒指導部)	③ 個人面談や保護者面談、学校行事などを通して、生徒理解を深め、人間関係を築く。 ④ 生徒の状況を把握して、休みがちな生徒や遅刻の多い生徒に対して話をする機会を増やす。	③ 問題行動カードや改善指導カードの発行数及び特別指導の件数。 ④ 欠席者数等。
キャリア教育	1 キャリア教育の推進と就職氷河期対策の充実を図る。(進路指導部)	① 学年進行による計画的なキャリア教育を実施する。 ② 生徒及び保護者に対して積極的に進路情報を提供するとともに、保護者向けガイダンスを企画する。 ③ 企業訪問及び求人開拓を組織的に行う。	① 各学年における進路説明会・ガイダンスなどの実施状況。 ② 進路ニュースの活用状況。ホームページへの保護者向け進路情報の掲載。保護者向けガイダンスの実施状況。 ③ 企業訪問の企画と実施状況。高校生就職支援事業の活用状況。
	2 教育活動の成果を、生徒個々の進路実現へとつなげていく。(3学年)	④ 進路への意識を高めるために、大学・専門学校の説明会や会社見学等へ積極的に参加させる。 ⑤ LHRや総合的な学習の時間を利用して、進路学習を充実させる。 ⑥ 資格取得として漢字検定3級以上の受検を行う。また、個別指導を行い、進路決定率を向上させる。	④ 大学・専門学校の説明会や会社見学等への参加状況。 ⑤ 進路学習の実施状況。 ⑥ 検定合格者数の状況。個別指導の状況。進路決定者数。
特別活動	1 将来、良き社会人となるために必要な「自立心」を身につける。(2学年)	① 班長会やルーム長会等の自治組織を通じ、責任感とともに学校行事に対する積極的な取組姿勢を養い、「自立心」を身につける。	① 日常生活における生徒の問題意識の状況と、最大行事である修学旅行への主体的な取組姿勢、及びアンケート等。
	2 校外における美化活動を推進し、道徳心やボランティア意識を育む。(総務部)	② 学期毎に校外清掃活動を計画し、生徒全員が意欲的に取り組めるように工夫する。	② 校外清掃の実施回数。学校周辺の清掃状況。生徒の参加状況や感想。
特色ある教育活動	部活動の加入率や定着率の向上を図り、学校生活の充実度を高める。(生徒会保健部)	過半数の生徒が部活動に所属し、積極的に活動できるよう、各学年と連携して指導する。	部活動の加入率及び活動状況調査の実施。